

病理・細胞診検査業務支援システム (製品名：EXpath4)

【特長】

◆ 診断業務、検査業務支援の効率化

これまで100以上の導入実績で培った医師・技師の要望を踏襲することで圧倒的な業務網羅性と操作性に長けています。これにより病理診断業務の効率化と患者様へのサービス向上に貢献いたします。

◆ 医療安全対策

技師への注意喚起、検体取り扱い、診断結果未読防止等による医療安全対策の充実により、病院の信頼の向上に貢献いたします。

◆ 病理部門内におけるコミュニケーションの強化

病理部門での情報共有の促進により、業務の効率化および、ナレッジ共有による技術向上に貢献いたします。

【特徴的な機能】

共通

- ・シグナル機能の活用による「各工程での気づきの支援」
- ・利用者毎に設定できる自由な画面レイアウトによる「手になじむ操作性」
- ・ポータル機能による病理部門内の「コミュニケーションの効率化」

受付業務

- ・検体受付時の取り違い防止や感染症通知等による「医療安全対策と業務効率化」

標本作製
検査支援

- ・診断名、所見等の入力アシスト機能による「診断入力の効率化」
- ・診断に必要な情報(既往歴、過去の類似症例等)を適切に配置することによる「診断効率の支援」

診断/
報告書作成

問い合わせ/
検索/統計/
台帳/精度管理/
Myライブラリ/
保守

- ・保有データの柔軟な利活用と、統計テンプレートの標準搭載による「管理業務の効率化」
- ・保守機能の大幅な開放による「高いメンテナンス性(規約、リンパ節情報、保険点数、院内組織等)」
- ・希少症例や共有すべき症例を管理支援可能なMyライブラリ機能による「症例管理ならびに資料作成(学会・カンファレンス・教育等)の業務効率化(症例のマイライブラリ化)」
- ・業務ステータスおよび診断履歴のデータ管理による「組織内進捗共有とコンプライアンスの確保」

画像取り込み

- ・各種カメラ機器とのシームレスな自動連携と高度な画像加工機能による「画像管理の効率化」

結果・
画像公開
検索

- ・臨床部門への病理診断結果のWeb公開と臨床部門による結果確認機能による「未読診断結果の防止」
- ・臨床部門による診断結果検索および診断ステータスの確認による「病理部門における問い合わせ業務負荷の軽減」

株式会社インテック (<https://www.intec.co.jp>)

■ EXpathに関する窓口

部署名：社会基盤事業本部 第二医療ソリューション部
住 所：富山県富山市牛島新町2-2 ポートラムスクエア6F
連絡先：TEL 076-444-8073

■ 営業窓口（北海道地区）

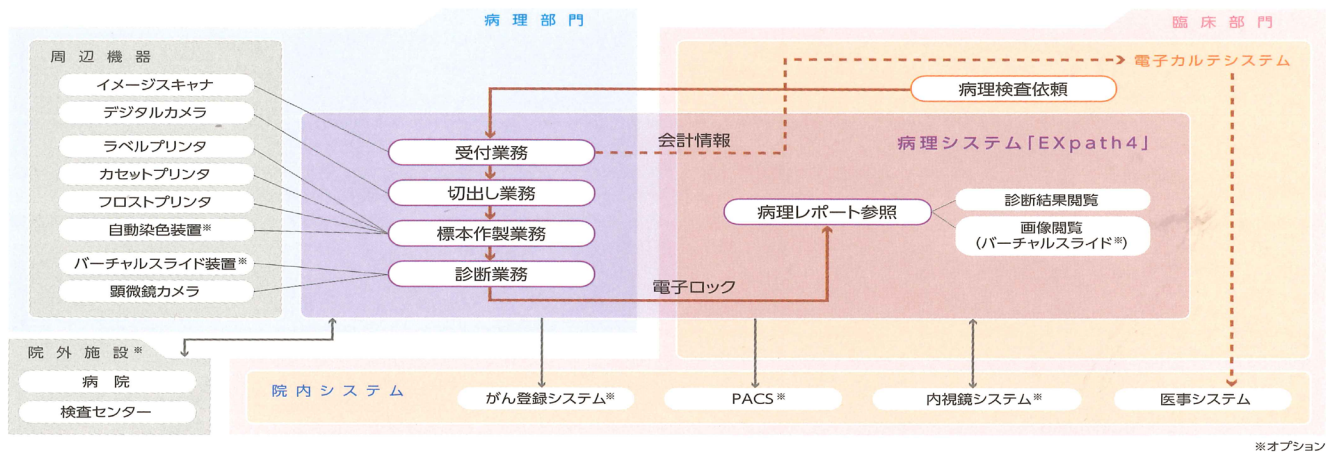
部署名：札幌センター
住 所：札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN15階
連絡先：TEL 011-223-9000

病理・細胞診検査業務支援システム (製品名: EXpath4)

【システム概念図】

電子カルテと病理オーダ連携し、病理オーダの受付から工程管理、診断報告の入力支援を行います。

EXpath4の連携イメージ



※オプション

機能一覧

インシデント防止機能

受付時の容器チェック
診断時のスライド・依頼書照合
カセットバーコードによるスライド印字
切出し時の容器・カセット照合
臨床確認

作業効率改善

バーコード運用
シグナル機能
自動染色依頼
まとめ電子ロック
依頼書まとめ取込
報告書まとめ印刷
貸出管理(Web予約可能)
借用管理
物品管理

使いやすさ

過去症例検索
診断名絞込み
診断・所見文字装飾
デジタルカメラオンライン取込
自動既往歴表示
定型文入力
がん取扱規約入力
画像加工(タブレット対応)
画面レイアウトの個別設定
診断比較機能
診断の定刻転送・時差転送

セキュリティ

履歴管理
診断電子ロックパスワード
アクセスログ
自動バックアップ
ユーザ認証
ユーザ権限設定(役割ベース)
画面ロック

データの活用

カンファレンス管理
台帳
剖検情報
Myライブラリ・Myメモ
各種一覧の印刷・ファイル出力
■統計
月別業務
診療科別業務
依頼元別業務
受付材料別
染色種類別
保険点数
臨床細胞学会認定施設
クラス別
判定別
標本の適否別
■精度管理
診断者別診断標本数
材料別陽性率
診断者別陽性率
ダブルチェック率
臨床確認率
対比検索
ターン・アラウンド・タイム

周辺機器との連携

レーザープリンタ
ラベルプリンタ
フrostプリンタ
カセットプリンタ
イメージスキャナ
デジタルカメラ
顕微鏡カメラ
ペンタブレット
バーコードリーダー
音声認識システム
自動染色装置※
LBC装置※
自動薄切装置※
バーチャルスライド装置※

他部門・院外施設との連携※

オーダーリング/レポート
DWH
地域連携システム
PACS
がん登録システム
内視鏡システム
患者属性
院外施設

※別途、連携オプションが必要となります。

■会社紹介

インテックは、1964年の創業から半世紀に渡り、お客さまに支えられ事業を営んでまいりました。また、北海道～九州までの各地域に拠点を置き、お客さま地域に密着した事業展開を行っております。今後、日々進化する最新技術を駆使し、さらなる地域医療の発展に貢献いたします。

株式会社インテック (https://www.intec.co.jp)

■EXpathに関する窓口

部署名: 社会基盤事業本部 第二医療ソリューション部
住所: 富山県富山市牛島新町2-2 ポートラムスクエア6F
連絡先: TEL 076-444-8073

■営業窓口(北海道地区)

部署名: 札幌センター
住所: 札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN15階
連絡先: TEL 011-223-9000